

日本には昔から伝わる伝統もようがあります。
展示室の作品をよく見て、みつかったもように
チェックをつけよう。いくつみつかるかな？
みつけたもようを使って、壺をデザインしてみよう。
(裏面をみてね)

みつけた数

1. 季節のもよう

博物館では、季節にあわせたもよりの作品を展示しています。どんなもようがみつかるかな？
暑い夏にすずしく感じるために、夏のきものに雪のもようを使うなど、違う季節のもようを組み合わせることもあるんだ。

梅 寒さの中でも美しく



かきつばた



もみじ(かえて)



雪(雪の結晶)
豊作の年の印



松 冬でも青々 強い生命力



秋草 すずき、ききょう、はぎなど秋の草花



菊 長生きのしるし



笹・竹 まっすくのびる



桜 春の家徴



藤



2. 動物のもよう

獅子 聖なる動物



馬 翼のあるペガサスも



蝶



鹿 長生き



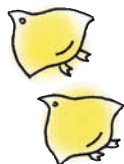
魚 子孫繁栄、
鯉なら出世



貝 ほら貝、ほたて、
あわび、さざえ、はまぐりなど



千鳥



おしどり 2羽で仲良し



うさぎ



4. 連続するもよう

唐草

くんぐんのびるつる草



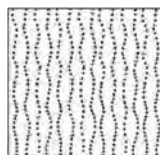
青海波

波のもよう



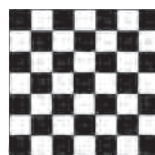
たてわく

水蒸気があがっていくようす



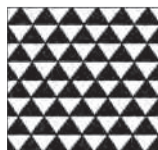
市松

石だたみともいいます



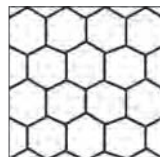
うろこ

へびのうろこもよう



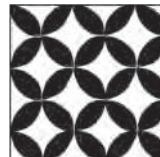
亀甲

亀のこうらのもよう



七宝つなぎ

円がつながっているもよう



3. おめでたいもよう

亀 万年生きる



鶴 千年生きる



桐 鳳凰がすむ



鳳凰

おめでたいことの前ぶれ



龍 天にのぼる



扇 未広がりに



宝づくし お祝いの印を集めたもの



うちで
打出のこづち



蔵のかぎ



ほうじゆ
宝珠

(好きなものをだせる珠)



はんちやく
巾着



ほうかん
宝巻

(お経の巻物)



ちやうし
丁字(香料)



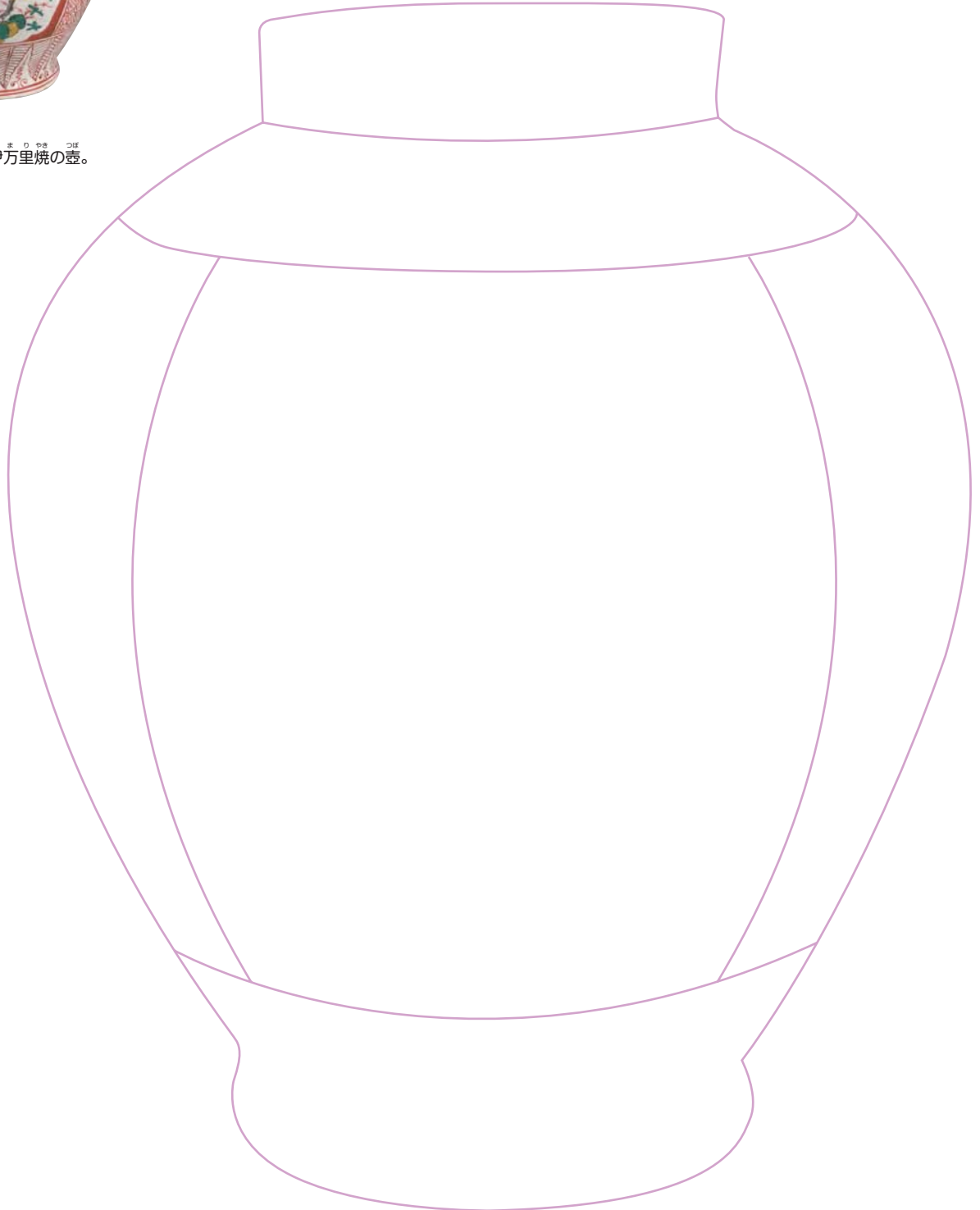
かくれみの

気に入ったもよう デザインしよう

みつけたもようを使って、壺をデザインしてみよう。



見本「色絵花卉文壺」
江戸時代に作られた伊万里焼の壺。



年 月 日 学校名

名前